

## 「科学英語合宿」 *Science English Intensive Program (SEIP)*

場 所：御津国際交流会館

実施日：平成25年12月24日（水）～ 12月26日（木）1泊2日

参加生徒10名（男9名 女1名）

講 師：タイ語講座 木村佳代子先生（JICAよりタイへ日本語教師として派遣）  
センシー・アパポーンさん（タイ出身）

引率者：野間高志（教頭・数学） 高橋和成（理科） タイ海外研修引率者  
三垣雅美（英語） 吉田典子（英語） ダニエル・アレン（アメリカ出身）

目 的：タイ海外研修の事前学習として英語のプレゼンテーションスキルの養成  
集団行動を通して、英語によるコミュニケーション能力の向上

### 1 日目

12月24日 1日目午前には、アメリカ人のダニエル先生によるアイスブレイキング活動。参加者全員が英語で自己紹介したり、合宿中に必要になる日常英会話を学びました。

また、午後にはタイ海外研修の事前学習として、タイ語講座が行われました。JICA青年海外協力隊としてタイへ日本語教師として赴任された木村佳代子先生とタイ人のセンシーアパポーンさんが、タイの文化や生活習慣などを紹介してくださいました。また事前に渡しておいた各生徒の自己紹介文をタイ語訳して下さっており、それを使って、タイ語の練習を本格的に行いました。短い時間ではありましたが、新しい言語にも挑戦でき、生徒は自信を持ってタイへ出発できそうです。

夜からは、英語プレゼンテーション資料作り。パソコンでパワーポイントを使い、自分が興味を持っていることやSSHで取り組んでいる課題研究について、英語の資料とともに英語で発表できるよう準備しました。



ダニエル先生の英語授業



タイ語で自己紹介に挑戦

### 2 日目 & 3 日目

12月25日 2日目 夜には、プレゼンテーションのリハーサル。それぞれの発表について、みんな、よい点と改善すべき点をあげ、最終日の本番に備えました。

12月26日 最終日 英語のプレゼンテーション発表本番では、各々緊張をしながらも、作りこんだパワーポイントを操作しながら、堂々と発表。専門用語や科学英語がたくさん飛びかう中、お互いの発表を聞いて、評価シートにもコメントをつけ、更なる向上を目指してよりよい発表ができました。



英語プレゼンテーションの練習

### まとめ

この英語合宿に参加した生命動物コース2年の橋本拓未くんは、アンケート「この合宿に参加し、自分の中で変化したことは？」の質問に“*I learned positive attitude.*”と英語で答えてくれました。

SSHの取り組みは、今後も継続され、海外研修・英語合宿は来年度も実施する予定です。

これからもみなさんの積極的な参加を期待しています。自分の中で何かが変わり、すばらしい経験が待っています！ **YOU WANTED!**